| 新(修正後) | 旧(修正前) |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| P. 3 | P. 3 |
| ■ ■ 目次に資料編を追加。 | 記載なし |
| | |
| P. 6 | P. 6 |
| (3) 地域の活性化につながるスポーツ活動の推進 | (3) 地域の活性化につながるスポーツ活動の推進 |
| 「 <u>市民の」「市民による」「市民のための」</u> 安全で楽しく | 「住民の」「住民による」「住民のための」安全で楽し |
| スポーツができる環境づくりを推進します。 | くスポーツができる環境づくりを推進します。 |
| P. 8 | P. 8 |
| ①スポーツに対する関心度 | ①スポーツに対する関心度 |
| スポーツに「関心がある」「どちらかといえば関心があ | スポーツに「関心がある」 <u>割合は、18・19 歳及び 20~</u> |
| る」を合わせた割合は、全体で 78.6%となっており、特 | 30歳代では全体を上回り5割を超え、特に若年層で関心 |
| に若年層で関心度が高くなっています。 | 度が高くなっています。 |
| P. 10 | P. 10 |
| ①ウォーキング <u>(47.1%)</u> | ①ウォーキング <u>(51.1%)</u> |
| ②体操 (25.6%) | ②体操_(26.5%)_ |
| ③室内運動器具を使ってする運動 (筋力トレーニング) | ③室内運動器具を使ってする運動 (筋力トレーニング) |
| (18.9%) | (18.3%) |
| 表1 実施しているスポーツの種目 | 表1 実施しているスポーツの種目 |
| (年代別 <u>上位3種目</u>) | (年代別) |
| 表 2 実施しているスポーツの種目 | 表 2 実施しているスポーツの種目 |
| (男女別 <u>上位3種目</u>) | (男女別) |
| P. 11 | P. 11 |
| 図4 スポーツをする理由 | 図4 スポーツをする理由 |
| (年代別 <u>上位3理由</u>) | (年代別) |
| 図5 スポーツをするようになったきっかけ | 図5 スポーツをするようになったきっかけ |
| (年代別 <u>上位3動機</u>) | (年代別) |
| P. 12 | P. 12 |
| 図6 スポーツの実施場所 | 図6 スポーツの実施場所 |
| (年代別 <u>上位3位</u>) | (年代別) |
| 図7 スポーツをしなくなった理由 | 図7 スポーツをしなくなった理由 |
| (年代別 <u>上位3理由</u>) | (年代別) |
| P. 15 | P. 15 |
| 表3 実施したいスポーツの種目 | 表3 実施したいスポーツの種目 |
| (年代別 <u>上位3種目</u>) | (年代別) |
| 表 4 実施したいスポーツの種目 | 表 4 実施したいスポーツの種目 |
| (男女別 <u>上位3種目</u>) | (男女別) |
| P. 16 | 図 11 スポーツを行いたい場所 |
| 図 11 スポーツを行いたい場所 | (年代別) |
| (年代別 <u>上位3位</u>) | |

新 (修正後)

旧(修正前)

P. 17

(1) 幼児期におけるスポーツ活動

小学校入学時において<u>円滑な就学がなされるよう</u>、小学校と情報を共有し、園児の体力向上を意識した運動や 遊びを行っています。

P. 17

(1) 幼児期におけるスポーツ活動

小学校入学時において<u>つまずきがないよう</u>、小学校と 情報を共有し、園児の体力向上を意識した運動や遊びを 行っています。

P. 31

(4) 競技スポーツの状況

本市では、<u>枚方市春季・秋季総合体育大会、枚方市駅伝競走大会、小学生陸上競技大会・駅伝競走大会等を開催しており、全国大会にも多くの市民を輩出しています。</u> <u>褒賞制度としては、「スポーツ及び文化等の褒賞に関する要綱」に基づき、全国規模以上の大会や競技会において優秀な成績を収めた市民に「市民スポーツ賞」を贈呈しています。</u>

これまで、市民スポーツ賞最多受賞者は、「陸上競技」が 28 人で最も多くなっています。このほかにも「水泳競技」や「卓球」でも受賞者を輩出しています。また、本市では、ラグビーの強豪校が活躍し、ラグビーカーニバルを開催するなど、「ラグビーのまちひらかた」として知られています。

市内に拠点を置くプロスポーツチームは、パナソニックパンサーズ(バレーボール)のほか、パナソニック野球部(野球)、FC TIAMO枚方(サッカー)の3チームで、 賞品提供やスポーツ教室、市の行事への参加などを通じて地域に貢献していただいています。

また、北河内地区総合体育大会における本市の総合順位 は、<u>平成15年度大会から平成27年度まで13年連続で</u> 第1位となっています。

P. 31

(4) 競技スポーツの状況

本市では、「スポーツ及び文化等の褒賞に関する要綱」 に基づき、全国規模以上の大会や競技会において優秀な 成績を収めた市民に「市民スポーツ賞」を贈呈していま す。

これまで、市民スポーツ賞最多受賞者は、「陸上競技」が 28 人で最も多くなっています。このほかにも「水泳競技」や「卓球」でも受賞者を輩出しています。また、本市では、ラグビーの強豪校が活躍しており、「ラグビーのまち」として知られています。

市内に拠点を置くプロスポーツチームは、パナソニックパンサーズ(バレーボール)のほか、パナソニック野球部(野球)、FC TIAMO枚方(サッカー)の3チームで、商品提供やスポーツ教室、市の行事への参加などを通じて地域に貢献しています。

また、北河内地区総合体育大会における本市の総合順位 は、平成25年度大会から3年連続で第1位となってい ます。

新 (修正後)

P. 32

①公益財団法人枚方体育協会

スポーツの普及と競技スポーツの振興、市民の健康づくりに寄与することを目的に設立された公益財団法人枚方体育協会(以下「枚方体育協会」という。)では、その傘下に27の競技団体が加盟し、「健康スポーツ」、「生涯スポーツ(障害者、こども、高齢者、性別など全ての世代を対象とした)」、「競技スポーツ」のすべてのスポーツを推進しています。

主な事業としては、総合体育大会をはじめとして各種スポーツ大会や様々な市民を対象としたスポーツ 教室を実施、また、市内のスポーツ施設について指定管理者制度により施設管理を行うなど、本市におけるスポーツ振興及び推進の上で重要な役割を担っています。

また、子どもから高齢者まで自由に様々なスポーツ種目を楽しむことができる総合型地域スポーツクラブ「キングフィッシャーズスポーツクラブ」を設立・運営、また、スポーツサポーターズバンクを設立し、スポーツ指導者やボランティアの育成等を行い、スポーツ情報の提供、スポーツ団体への支援、及び医療機関と連携した健康スポーツや介護予防事業等を企画実施するなど、本市のスポーツ推進のためのパートナーとして不可欠な存在となっています。引き続き本市とパートナーシップをもって様々な事業を推進していくことが必要です。

旧(修正前)

P. 32

①公益財団法人枚方体育協会

スポーツの普及と競技スポーツの振興、市民の健康づくりに寄与することを目的に設立された公益財団法人枚方体育協会(以下「枚方体育協会」という。)では、その傘下に27の競技団体が加盟し、子どもから高齢者までを対象に競技スポーツからレクリエーションまでの幅広いスポーツ活動を推進しています。

枚方体育協会で実施する具体的な事業は、「市民スポーツ普及啓発事業」「総合型地域スポーツクラブの運営・支援事業」などがあり、本市におけるスポーツ振興及び推進の上で重要な役割を担っています。

また、市内のスポーツセンターや体育館、テニスコートなどの公共施設について指定管理者制度により施設管理運営を行なったり、子どもから高齢者まで多世代に及ぶ各種スポーツ・レクリエーション事業、健康増進・介護予防事業などを企画・運営したりし、本市のスポーツ推進のためのパートナーとして不可欠な存在となっています。引き続き本市とパートナーシップをもって様々な事業を推進していくことが必要です。

P. 33

枚方体育協会の主な実施事業の概要

- ・スポーツ教室事業(楽 10 体操、ボディバランスチェック体験、健康ウォーキング(健康医療都市ひらかたコンソーシアムとの連携事業)
- 友好都市との交流事業
- ・小中学生を対象としたトップアスリートとの交流事業 の実施
- ・枚方体育協会の運営に係る会議として役員会、理事会、 評議員会等を開催
- ・総務委員会・事業施設委員会に<u>より各種規約や事業に</u>ついて検討 など

P. 33

枚方体育協会の主な実施事業の概要

- ・スポーツ教室事業(楽10体操、ウォーキング(健康医療都市ひらかたコンソーシアムの連携事業)等)
- ・友好都市(北海道別海町)との交流事業
- ・<u>ジュニア陸上クリニック、ジュニア軟式野球体験教室</u> <u>&講演会</u>(小中学生を対象としたトップアスリートとの 交流事業)の実施
- ・枚方体育協会の運営に係る会議として役員会、理事会、 評議員会、監事会を開催
- ・総務委員会・事業施設委員会に<u>よる事業計画立案、事</u> 業実施に関する広報活動 など

| 新(修正後) | 旧(修正前) |
|-----------------------------------|----------------------------|
| P. 35 | P. 35 |
| ③スポーツ推進委員 | ③スポーツ推進委員 |
| しかしながら、45 小学校中、スポーツ推進委員がいない | しかしながら、45 小学校中、スポーツ推進委員がいな |
| 校区が4校区あることや、地域によっては体育振興会な | い校区が4校区あることや、地域によっては体育振興会 |
| どが組織されておらず、地域によって活動内容にばらつ | などが組織されておらず、スポーツ推進委員が一人で活 |
| きが生じています。スポーツ推進委員が一人で活動する | 動する場合、大人数で行うイベントができないなど、地 |
| 場合、大人数で行うイベントができないなど、それを解 | 域によって活動内容にばらつきが生じています。 |
| 消するためのひとつに、平成 26 年度からブロック制を | |
| とっています。 | |
| P. 38 | P. 38 |
| (3) 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実 | (3) 多様なニーズに対応したスポーツ環境の充実 |
| ○身近にスポーツや健康づくりができる公園や河川敷 | |
| 機能の充実 | |
| (4)スポーツ関係団体や企業と行政が協働したスポー | (4)スポーツ関係団体や企業と行政が連携・協働した |
| ツ推進体制の強化 | スポーツ推進体制の強化 |
| P. 41 | P. 41 |
| (1)スポーツに気軽に親しめる環境づくり | (1)スポーツに気軽に親しめる環境づくり |
| 市民のだれもが <u>気軽に身近でスポーツに</u> 取り組むこと | 市民のだれもがスポーツに気軽に取り組むことができ |
| ができる環境づくりを推進します。 | る環境づくりを推進します。 |
| P. 41 | P. 41 |
| ②勤労世代や子育て世代の身近なところでのスポーツ | ②勤労世代や子育て世代の身近なところでのスポーツ |
| 実践への支援 | 実践への支援 |
| ○出産後の体力回復や子育て期の心身の健康保持のた | ○出産後の体力・機能回復や子育て期の心身の健康保持 |
| めの運動・スポーツ機会の提供 | のための運動・スポーツ機会の提供 |
| P. 42 | P. 42 |
| ④スポーツに関する情報発信 | ④スポーツに関する情報発信 |
| ○健康づくりに役立てる公園緑地の利活用の促進・情報 | |
| 提供の充実 | |
| P. 43 | P. 43 |
| ②スポーツを通じた介護予防活動の推進 | ②スポーツを通じた介護予防活動の推進 |
| <u>高齢化率</u> が更に進んでいくなか、 | <u>高齢者率</u> が更に進んでいくなか、 |
| P. 43 | P. 43 |
| ③地域でのスポーツ・レクリエーション活動の充実 | ③地域でのスポーツ・レクリエーション活動の充実 |
| ○健康運動を目的とした健康器具系公園施設の整備促 | |
| <u>進</u> | |
| P. 44 | P. 44 |
| ①家族等で楽しむスポーツ活動の充実 | ①家族等で楽しむスポーツ活動の充実 |
| ○子どもたちの冒険心をあおり、チャレンジ性の高い複 | |
| 合型公園遊具の整備促進 | |
| | |

| 新(修正後) | 旧(修正前) |
|---|---|
| P. 45 | P. 45 |
| (4) 地域スポーツの充実 | (4) 地域スポーツの充実 |
| ○ニュースポーツの紹介・普及の推進 | |
| | |
| P. 47 | P. 47 |
| (6) スポーツ資源の充実と活用 | (6)スポーツ資源の充実と活用 |
| また、学校体育施設や公園緑地及び市内企業の協力に基 | また、学校体育施設や市内企業の協力に基づくスポーツ |
| づくスポーツ施設の有効活用を図るとともに、大学など | 施設の有効活用を図るとともに、大学などとも連携し、 |
| とも連携し、多くの市民が気軽にスポーツができる場の | 多くの市民が気軽にスポーツができる場の確保を図り |
| 確保を図ります。 | ます。 |
| ②効率的なスポーツ施設の運営と利便性の向上 | ②効率的なスポーツ施設の運営と利便性の向上 |
| | |
| ○大学や企業等と <u>の協働</u> によるスポーツ活動施設等の 確保 | ○大学や企業等と <u>連携・協働</u> によるスポーツ活動施設等 の確保 |
| 作 P. 48 | P. 47 |
| r. 40 (6)スポーツ資源の充実と活用 | F. 47 (6) スポーツ資源の充実と活用 |
| ④公園緑地の利活用の促進 | 記載なし |
| 「健康づくりの場」という一面を持つ身近な施設とし | 11年以7年 |
| て、幅広い世代による多面的な公園緑地の利活用を促進 | |
| します。 | |
| <u>しょり。</u> ○市民団体や企業等との協働によるスポーツイベント | |
| 等の開催 | |
| すい画面 ○スポーツを通じた健康づくりの発信の場として利活 | |
| 用しやすい環境の整備 | |
| 川してりて衆先の正価 | |
| (7)①ジュニア期からの育成支援 | (7) ①ジュニア期からの育成支援 |
| ○大学や企業等との <u>協働</u> | ○大学や企業等との連携・協働 |
| P. 51 | P. 51 |
| 第4章1(2)スポーツ関係団体と行政との役割の明確 | 第4章1(2)スポーツ関係団体と行政との役割の明確 |
| 化と適切な <u>協働</u> 体制の確立 | 化と適切な連携・協働体制の確立 |
| プロスポーツやスポーツに関わる地域の団体や様々な | プロスポーツやスポーツに関わる地域の団体や様々な |
| 活動主体等と適切な <u>協働</u> 体制を確立し、 | 活動主体等と適切な連携・協働体制を確立し、 |
| 資料編 P. 1 | 資料編 P. 1 |
| 番号5:健康講座≪再掲≫ | 記載なし |
| _(所管課:保健センター)_ | |
| | |
| 資料編 P. 3 | 資料編 P. 3 |
| 取組の方向. 健康づくりに役立てる公園緑地の利活用の | 記載なし |
| 促進・情報提供の充実 | |
| 番号 57: 里山ウォーキング | |
| (所管課:公園みどり推進室) | |
| | |

| 新(修正後) | 旧(修正前) |
|--------------------------------|-----------------|
| 資料編 P. 7 | 資料編 P. 7 |
| 取組の方向. 健康運動を目的とした健康器具系公園施設 | 記載なし |
| の整備促進 | |
| 番号132:星ヶ丘公園、日置公園の2公園を整備 | |
| (所管課:公園みどり推進室) | |
| | |
| 資料編 P. 8 | 資料編 P. 8 |
| 取組の方向. 子どもたちの冒険心をあおり、チャレンジ | 記載なし |
| 性の高い複合型公園遊具の整備促進 | |
| 番号 152: 鏡伝池緑地、宇山東公園、平野公園の 3 公園 | |
| <u>を整備</u> | |
| (所管課:公園みどり推進室) | |
| | |
| 資料編 P. 15~P. 98 | 資料編 P. 15~P. 98 |
| 資料編:2アンケート調査結果 | 記載なし |
| 3 平成 27 年度全国体力・運動能力、運動習慣 | |
| 等調査における本市の結果 | |
| 4 市民スポーツ賞受賞者一覧 | |
| 5 用語説明 | |